



さとう たつみ  
佐藤辰己

～10名の議員が市政を問う～

# 一般質問

## 高い介護保険料

健康づくりを進めます

**質** 保険料の減額政策と事業の広域化はできないか。

**答** 市長  
今後、①介護予防事業の効果的な実施、②事業所への指導や研修会を開催、③長期的な対策を検討、④高齢者の社会参加としての生きがい就労の支援、⑤

地域ケア体制の構築を図るなど、以上を中心に介護給付費の抑制に努めます。

また、一地方自治体が維持するのは困難との推測により、広域化されるべきと考え、国・県へお願いしてまいります。



和やかなデイスサービス風景

## 新政権に対する農業施策

強く積極的に要望します



共同作業で農道管理 (大野町)

**質** 「懸念される米国の自由貿易」と「守るべき中山間地域等直接支払制度」について。

**答** 市長  
日米間で自由貿易協定が締結されれば、危機的現状にある農業情勢に大きな影響を受けます。

今後、国の動向に注視しながら、農業振興施策の実現に向け、全力で取り組みます。

また、直接支払制度は農地ひいては集落、さらには市を維持していくためにも重要な制度となっております。事業の継続を要望してまいります。

**質**

今後の学力向上策に何が必要か。また、一斉テストの必要性は。

**答** 教育長

数値目標を設定した学力向上プランの作成など、具体的施策の取り組みおよび家庭との連携が重要と考えます。また、市の一斉テストは、国の動向に関係なく、実施していきたいと考えています。

## 全国学力テストに学ぶもの

～学力向上対策に取り組む～



宮若市

## REPORT

# 視察研修

福岡県宮若市  
福岡県福津市

平成21年7月30日～31日

議会広報編集特別委員会

### 福岡県宮若市

#### 「みやわか市議会だより」

- ① 議会傍聴者に「議会だよりアンケート」をお願いし、意見や感想などを掲載している。
- ② 一般質問を行った議員の原稿は、所属する常任委員会の広報委員が作成している。



担当の企画財政課職員

### 宮若市の市報

#### 「宮若生活」

- ① 専用のパソコンなどをリースし、職員が割付や編集作業を行っている。業者には、印刷のみを委託している。
- ② 高齢化率が高いことから、読みやすい紙面づくりを心がけ、若い読者獲得のため、創意工夫に努めている。  
(市報などの各戸配布物は、業者へ委託)

### 福岡県福津市

#### 「議会だよりふくつ」

- ① レイアウトなどは、担当委員がパソコンで作成。
- ② 一般質問の掲載写真は、質問議員が撮影している。



今回の研修で印象深かったのは、パソコンなどの活用による紙面づくりの積極的取り組みにあり、委員・職員の姿勢でありました。  
本委員会も専用機器などの導入を視野に入れ、今後の紙面づくりに生かしていきたい。